

頂点を目指し、幅広いジャンルから

産経ジュニア書道コンクールは全国の幼・小・中・高校生を対象に、書写、書道の普及・発展を目的に開催しています。
この書道展を通じて青少年の皆さんが日本の伝統文化に触れ、親しむことで「健全な心」を養ってほしいと願っております。

フジテレビジョン賞

新潟大学附属長岡小6年
日向里 (新潟)



この度は素晴らしい賞を頂きまして本当に感謝の気持ちでいっぱいです。私は自分で納得いくまで何度も練習し、色々と表現を工夫して書いていきたいと思います。(小池雅遊)

産経国際書会理事長賞

松戸市立馬橋北小5年
花野井 愛香 (千葉)



憧れの課題に挑戦しました。仕上げ自信、素晴らしい賞、宝物が一つ増えました。先生の技術と心の指導に感謝しています。今後も向上心をもって努力していきます。(恩田峰道)

産経新聞社賞

成田市立加良部小6年
星野 愛実 (千葉)



素晴らしい賞をいただき本当にありがとうございます。筆づかいや作品のまとめ方を中心に、作品を仕上げることが難しかった。喜びを伝えて下さった先生に感謝一杯です。(岡田紫花)

産経新聞社賞

茨城町立青葉中2年
中根 綾香 (茨城)



この度は、素晴らしい賞をいただきとても光栄に思います。書道の先生や先輩から学ぶことが多く、人感動させるような字を書きたいと思っています。(藤井玉珠)

中学生以下 B部門

ニッポン放送賞

福岡市立鳥飼小3年
中村 美月 (福岡)



この度は素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。元気な作品を目指して練習しました。これからもがんばります。(小倉美穂)

高校生 A部門

産経新聞社賞

静岡県立富士高3年
川口 姫 (静岡)



この度は素晴らしい賞を頂き、大変光栄に思います。高校生生活の集大成となる作品で有終の美を飾れたことに喜びを感じています。私を導いて下さった先生に感謝致します。
九成宮禮東銘秘書監檢技侍中鉅威郡公臣親微奉九成之宮此則隨之仁壽宮也冠山抗殿炮堅為池跡水架楹
鋭い眼力で原帖の楷書模倣を、筆面の各役を理解した配合で昇事に再現。日々の練習に裏打ちされた運筆が、緩急遅速、強弱硬軟の変化に盛り余裕も感ずる秀作。(勝田晃拓)

中央学院高3年
高橋 凜美 (千葉)



この度は素晴らしい賞を頂き、大変光栄に思います。三年間頑張ってきた書道生活の集大成のような作品が完成したことに喜びを感じています。私を導いて下さった先生に感謝致します。
始平公造像の臨書ですが、お早と申し上げたい。力強さの中にも文意が、北魏の書の特徴を捉えています。落款の一貫性も素晴らしい作品です。(長谷川朋扇)

静岡県立浜松江ノ高2年
竹下 弥良依 (静岡)



この度は素晴らしい賞を頂き、大変光栄に思います。今一度、賞を取ることに励んでいます。とても苦戦しましたが、書くことが楽しかったです。これから、良い作品を書くように頑張りたいです。
好例の筆力旺盛な逸作。行間空いて余白も美しい。明清書法を今一度、賞を取ることに励んでいます。今一度、賞を取ることに励んでいます。今一度、賞を取ることに励んでいます。(星野葉柳)

埼玉県立大宮光陵高2年
角田 柚良 (埼玉)



この度は素晴らしい賞を頂き、大変光栄に思います。北東時代茶作『蜀素帖』の七言詩を、見事に賞に臨書いたしました。作品には感動が感じられます。臨書作品以上に書行の表現力も是事行間も生きています。(佐々木天道)

青森県立五所原高3年
山谷 ひびき (青森)

この度は部門最高の産経新聞社賞を頂き、大変嬉しく思います。開通製錬製石の素朴さと雄大な表現のために、形や大きさを意識して制作しました。今後一層励みます。(五百光臣)

産経国際書会理事長賞
愛知県立津島高2年
中村 心美 (愛知)



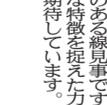
この度は素晴らしい賞を頂き、大変光栄に思います。開通製錬製石の不揃いであるが、素朴で洋風として大きく、鋭い線、そして気宇雄大で無敵の圧りをもつ特徴を、半切二行丁寧にまとめた見事な作品です。(五百光臣)

国際部門
国立鳳新高中3年
邱 露 (台湾)



この度は産経国際書会理事長賞という半紙作品の最高賞を頂き、大変嬉しく光栄に思います。多宝塔碑は、師匠の鈴木慶昇先生にご指導のもと練習した私の思いが詰まった作品です。
暖かく厚みのある顔真卿です。水面の様揺らめく筋の通った線、終筆を蹴り上げる様な特徴を捉えた力作、運筆を感じました。素晴らしいです。今後活躍を期待しています。(長岡輝美)

高校生 B部門
産経国際書会理事長賞
栄東高3年
須永 暁聖 (埼玉)



この度は産経国際書会理事長賞という半紙作品の最高賞を頂き、大変嬉しく光栄に思います。多宝塔碑は、師匠の鈴木慶昇先生にご指導のもと練習した私の思いが詰まった作品です。
顔真卿の若筆作、多宝塔碑を骨力に富んだ描き、筆線と墨の濃淡で重厚感のある点画構成で表現されています。特徴を十分に捉えた秀作。更なる活躍を期待します。(殿村蒼園)

2022産経ジュニア書道コンクール審査員等氏名一覧
【審査長】松崎龍翠 (産経国際書会副理事長、教育部担当)
【実行委員長・審査員】眞田朱燕 (産経国際書会常務理事、教育部部長)
【審査員】石川溪舟、大段栄泉、岡田紫花、恩田峰道、影山瑞琴、勝田晃拓、河口美櫻、小池雅遊、小谷美穂、五戸光岳、佐々木天道、笹山紅樹、鈴木葉光、谷倉涯、玉田子翠、殿村蒼園、長岡輝美、長谷川朋扇、久田方城、藤井玉珠、伏見香蘭、星野葉柳、糞口草川、村田白葉、山口千夏、山地暁翠、渡邊祥華、渡辺龍皇
【産経国際書会教育部委員】岡田紫花、小池雅遊、今野美穂、笹山紅樹、鈴木葉光、高野彩雲、長谷川朋扇、星野葉柳、宮平翠玲

書・画をみつめ、人の心を豊かにする雑誌

日本書法

季刊 (春夏秋冬) A4変型版 定価 2,500円 (税込み)

- 豊富で美しいカラー頁とシャープなモノクロ頁の誌面
- 産経国際書展、毎日書道展、読売書法展、日展などの特集も充実
- 個展などの個人特集や中展などの団体特集が満載
- 芸術全般に亘る連載も充実
- 国内外、各地の展覧会・芸術イベント情報も豊富に紹介

◀作品紹介や情報記事の掲載を、随時受け付けております▶

(株)書道芸術社
101-0042 東京都千代田区神田東松下町28 エクセル神田ビル3F
TEL 03-5298-3570
FAX 03-3255-3720

定期購読<4回配本> 10,000円 *送料サービス
お申し込みは、書道芸術社まで電話かFAXにてご一報下さい。

書

ジャンルを超えて
21世紀の書の文化を考える
季刊 定価 2,200円 (税込)

第75号 特集
◇「金石僧六舟拓 商周両漢彝器図冊」

第74号 特集 新春書・美術展巡り
第73号 特集 『嘉樹堂藏 善本碑帖叢刊』考

匠出版の本・好評発売中

◆新刊『高澤大造書文集』
高澤大造 著 【A4判並製 48頁/定価 1,100円 (税込)】
『教則本 小倉百人一首』
下谷洋子 著 【A4判 52葉(タトウ入)/定価 2,750円 (税込)】
『もっと知りたい臨書の世界』
遠藤昌弘 著 【B5判並製 228頁/定価 2,530円 (税込)】
『張廉卿四屏二種』
今成清泉 編 魚住和見 解説 【A4判並製 76頁/定価 2,200円 (税込)】
『天来の里をゆく』
川浪博史 著 【A4変型判並製 40頁/定価 990円 (税込)】
『龍門造像記』
川浪博史 編 【A4変型判並製 32頁/定価 1,045円 (税込)】

◆天来書院刊 〔新刊〕川浪博史 著
『書のある散歩道かながわ〜神奈川書碑探訪〜』
神奈川県全域に書家揮毫の碑を訪ね、収録書碑は、江戸から昭和まで300を超える。写真図版は、すべて訪問時に撮影されたもので碑の全景及び碑文の拡大写真を掲載し、ビジュアルな内容になっている。碑文の内容や、人物、時代背景にも触れられ、読み物としても面白い。石碑巡りに必読の好書である。
本書は、産経新聞神奈川版に平成29年4月より令和4年4月まで連載(49回)された「書のある散歩道かながわ」をベースに加筆、訂正、図版の補充を施し、「書21」掲載の久保山基地、根岸基地を加え、新たに横浜鶴見(總持寺)、横須賀、藤沢、鎌倉、平塚、小田原、箱根、厚木、栗野などを訪ね神奈川県下の書碑を網羅している。「碑の形状と碑文の形式」、「コラム神奈川の亀跡碑」、地域別地図、書碑リスト、人名索引を付す。
A5判並製 232頁 定価 2,200円 (税込) ■天来書院 TEL 03-3450-7530 / FAX 03-3450-7531

◆作品集、自叙伝、句集など本作りのお手伝いいたします。

〒232-0006
株式会社 匠出版 神奈川県横浜市南区南太田1-11-13-117
TEL: 045-341-4554 FAX: 045-341-4556

墨の芸術情報誌 修美

主要な展覧会、注目の個展を豊富な作品写真で紹介
その他、対談、座談会、論文、書壇情報など

A4変型 約160頁
定価 1676円 (税込み)
定期購読料 7500円 (4回分・税、送料込み)

株式会社 修美社
東京都台東区台東2-19-10 木村屋ビル4A
Tel.03-3837-4445 Fax.03-3837-4447 〒110-0016
shubi@kmj.biglobe.ne.jp

翠峰堂

株式会社 翠峰堂

書道展用 貸枠 美術表装 搬入 搬出 お引き受けいたします

漢字、かな紙料・加工紙製作所 筆墨紙硯書道用具専門店 本・法帖編 水墨画用紙 美術表装センター

〒130-0011 東京都墨田区石原一丁目14-15
TEL 03-3666-5811 FAX 03-3666-5818
TEL 03-3666-5818 FAX 03-3666-5818
TEL 03-3666-5818 FAX 03-3666-5818

営業時間 午前10時〜午後5時 (定休日 日曜日)